

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 012	提案機関名 水産課
要望問題名 新規漁業就業者の離職状況について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本県では近年、年間30名前後の新規漁業就業者がいるものの、漁業センサスの結果から、県内漁業就業者数は減少を続けていることがわかる。 今後、就業者を確保していくにあたり、新規就業者がどの程度の割合で定着あるいは離職しているのか、また離職する理由等を把握する必要がある。 そこで、本県における近年の新規就業者の離職率や離職理由の調査をお願いしたい。併せて、他県で同様の調査事例があればその資料等の調査もお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部普及指導担当
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	新規漁業就業者実態調査		
対応の内容等	毎年度、各組合を対象に実施している新規就業者実態調査において、離職に関する調査項目を追加することで対応する。また他県での調査事例について照会する。		
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			